

★2年生 そら豆のさやむき体験★

6月3日(火)に2年生がそら豆のさやむき体験を行いました。

＜体験の前日＞

そら豆への理解を深めるために、「そらめくんのベッド」という本のシリーズを各クラスの担任が読み聞かせました。そら豆には「ふわふわベッド（＝さやの内側のわた）」があることを学びました。



＜さやむき体験＞

給食で使用する36kgのそら豆のさやを、2年生約140名がむいてくれました。やり方を教わった後、実際にさやをむき、「ふわふわベッド」を触ったり、においをかいだり、さやや豆の形を観察しました。



初めのうちは、さやに割れ目を入れる工程で苦戦する児童が多くいましたが、慣れてくるとむくのも早くなり、「もうむけたよ!」と頼もしい声が聞こえてきました。



「ベッドが本当にふわふわ」、「草のにおいがする」、「豆がハートみたいな形」などの感想があがりました。



楽しんで体験活動ができたようです。
「またむきたい!」と目を輝かせて言っていました。

全クラスのさやむき体験が終わりました。1人10～15個程度むくことができました。そのあと給食室で調理しました。

〈調理の様子〉

- ①むいたそら豆を流水でよく洗います。
- ②塩ゆでします。
- ③クラスごとに配缶します。



〈給食時間の様子〉



当日の献立

白飯

牛乳

じゃが麻婆

茎わかめのチョナムル

そら豆

2年生の教室では、「おいしかった」、「苦手だったけど挑戦して食べてみた」、「草っほいにおいがあまりしなくなった」、「おうちでもやってみたい」など様々な感想がありました。

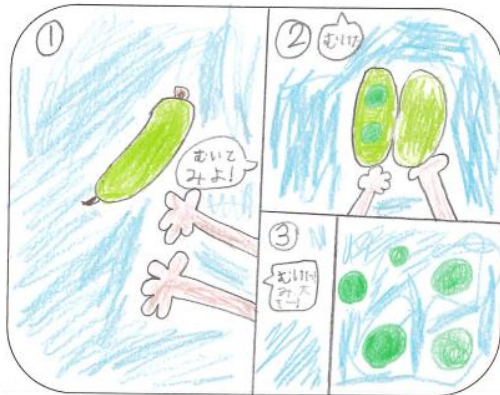
当日は、いつもより2年生の喫食率が良かったことも印象的でした。給食作りに参加したことにより、給食への期待感が高まり、調理員さんへの感謝の気持ちも育むことができたように感じます。

また、5年生のあるクラスでは、配膳中にこんなやりとりもありました。ある児童が、栄養士に「そら豆って、盛付けなくても良いですか？」と聞いてきました。栄養士が、「今日のそら豆について、何か聞いてない？」と聞くと、周りにいた児童が、「2年生がむいてくれたんだよ！妹が今日むくって言ってたよ。」と教えてくれました。すると、盛付けてもらうのを迷っていた児童は、「やっぱり食べる！」と言い、規定量の3つを盛付けてもらい自席に戻っていきました。当日のこのクラスのそら豆の喫食率は100%でした。2年生への感謝の気持ちが育まれたのを感じたやりとりでした。

〈ワークシート〉

体験後に児童が書いたワークシートを紹介します。観察して感じたことや分かったこと、給食で食べるのが楽しみな気持ち、調理員さんへの感謝の気持ちなどが書かれており、ワークシートからも充実した体験であったことがよく分かります。

そら豆のさやむきをしたよ



わたしは、そら豆のさやむきをしました。
さわったりとともふわふわしていました。
においはちょっときつかったです。みはすこ
く大きかったです。

そら豆のさやむきをしたよ



そうめをたるとき、ふわふわしていたので、びっくりしました。おい、うまい。おいにおいでした。きゅうしよくたべるのがたのしみです。

そら豆のさやむきをしたよ



きつはそろそろをむきました。
魚は、こいみどりでした。井はボコ
ボコしていました。まい日まい日きゅういよく
をつくってくださってほんとにありがとうございます。

そら豆のさやむきをしたよ



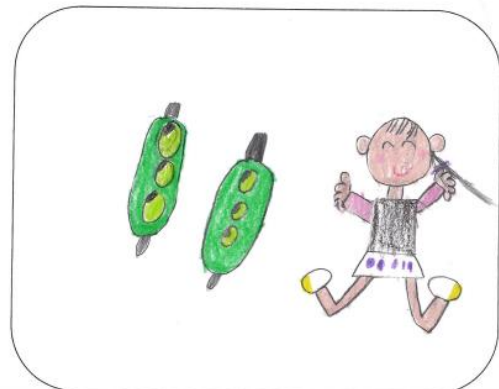
わたしは、そのことがあつちをほめた。各は、
が、あは、みり、りて、ながは、し、るで、し
た。さわりご、ごち、は、ふ、あ、る、で、す、こ、し
水、ほ、か、た、で、す、い、つ、も、つ、く、て、る、人、は、す、こ、い
な、と、お、も、い、ま、し、た。

そら豆のさやむきをしたよ



そりゃめのふから、グベットがちょっとぬるくら
たです。まめをさわたぐんしはすべすべし
ていました。さやはさわたぐんしはふさふ
さでした。

そら豆のさやむきをしたよ



ぞらめのさやまきをしました。ぞらめのさやかが
 ふれふれました。ぞらめがならぬがはい、ての
 とちいさめがはい、てのことがわかりました。